

2025 年 6 月 12 日

審查結果通知書

齒科補綴学第 1 講座

教授 隅田 由香 殿

日本歯科大学

学長 藤井 一維



貴殿より申請のありました研究課題『診療支援マルチモーダル AI の開発』（受付番号 25-11）は、下記の審査結果となりましたので通知いたします。

なお、研究が終了しましたら、研究結果報告書（別紙様式第4）の提出をお願いいたします。

記

判 定 : 承 認 条件付承認 変更の勧告
不承認 非該当

承認番号 : NDU-T2025-11 2025年6月12日付
☒ 本学のみを研究機関とする研究
☐ 多機関共同研究
 ()

※ただし、以下の事項について留意すること。

- 一 研究の対象となる個人の人権の擁護
- 二 被験者に理解を求め同意を得る方法
- 三 研究等によって生ずる個人への不利益ならびに危険性と医学上の貢献の予測

所見（判定の理由等）：本研究については、倫理委員会規程第10条第6項に該当する。

臨床研究に関する研究対象者への情報開示

令和 7 年 8 月 8 日

日本歯科大学附属病院

病院長 殿

この度、下記研究につきまして生命歯学部倫理審査委員会による審査の結果、承認の通知（承認番号 NDU-T2025-11）を受けましたので、審査結果通知書、倫理申請書の写しと共に提出いたします。本研究実施について附属病院内に周知していただきたく存じます。

なお、次ページに当該研究に関する附属病院内における情報開示のための研究概要を記します。

研究課題名： 診療支援マルチモーダル AI の開発

研究責任者（代表者）

所属・氏名： 歯科補綴学第 1 講座・隅田由香

承認番号：__NDU-T2025-11

研究課題名：__診療支援マルチモーダル AI の開発__

研究責任者（所属・職位・氏名）：__歯科補綴学第1講座・教授・隅田由香__

分担研究者（所属・職位・氏名）：__総合診療科4・教授・横山正起__

：__歯科補綴学第1講座・講師・上杉華子__

：__歯科補綴学第1講座・講師・小見野真梨恵__

：__歯科補綴学第1講座・助教・秋山 洋__

：__歯科補綴学第1講座・大学院生・平田貴哉__

：__歯科補綴学第1講座・大学院生・竹本有希__

：__歯科補綴学第1講座・大学院生・山本 遥__

：__歯科補綴学第1講座・非常勤講師・仁村可奈__

1. 研究概要

1) 研究の意義：

患者さんひとりひとりに最適な治療方法を提案することを目的としています。

2) 研究の目的：

診断、治療計画立案を支援する AI の開発を行います。

2. 研究方法

1) 研究対象者：

日本歯科大学附属病院を受診した患者さん

2) 研究期間：

2025 年 6 月 12 日から 2030 年 3 月 31 日まで

3) 方法：

本研究では、日本歯科大学附属病院を受診した患者さんの電子カルテの情報を用いて、AI に機械学習させます。

4) 使用する試料・情報の項目：

性別、年齢、傷病名、既往歴、X 線画像、治療歴等の電子カルテ情報を用いて研究を行います。

5) 情報の管理方法と保護：

患者さんの個人情報に関する取り扱いは十分に注意を行い、関連する法律等を遵守して研究を実施します。また収集した個人情報等は匿名化处理を行い、個人の患者さんが特定されない状態で使用します。

3. 研究に関する本学の問い合わせ・連絡先

研究責任者

氏 名：隅田由香

連絡先：日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第1講座

〒102-8159 東京都千代田区富士見 1-9-20

電話 03-3261-8311（代表）

**「課題名：診療支援マルチモーダル AI の開発」
にご協力いただく方への説明書**

（１）研究の概要について

承認番号： 第NDU-T2025-11 番

研究期間： 倫理審査委員会承認後から西暦 2030 年 3 月 31 日

研究責任者： 隅田 由香・日本歯科大学・歯科補綴学第 1 講座・教授

〒102-8159 東京都千代田区富士見 1-9-20

電話. 03-3261-8311（代表）

<研究の概略>

患者さんひとりひとりの病気の程度は異なり、それに対する診断や治療法も千差万別です。また一つの病気でも様々な治療方法が提案され、担当する歯科医師の専門性等によっても提供する医療が異なってきます。本研究では、これまで蓄積された臨床データを利活用し、診断および治療計画立案を補助するシステムの開発を行いその妥当性を検討することで、患者さんに対して最適な治療計画を提案できるようにすることを目的としています。

なお、本研究は日本歯科大学倫理審査委員会の承認を受け、機関長の許可を得て実施します。

（２）研究の意義・目的について

歯科治療における診断、治療計画の立案は、患者さんから得られた問診情報や画像情報、検査情報などをもとに、担当する歯科医師によって行われます。症例の困難度合いや、担当する歯科医師の経験の有無によっては複数人の歯科医師による診断等も行われますが、多くの症例では一人の歯科医師の診断によって、治療計画の立案は実施されます。

その際に過去の診断や診療情報等を基に、歯科医師個人の経験や知識を補い、治療計画立案の補助をするようなシステムの開発を行うことで、担当歯科医師によって左右されることがないようにし、患者さん個人に最適な治療計画を提示できるようにすることを目的としています。

（３）研究の方法について

本研究では、日本歯科大学附属病院を受診、通院中の患者さんの診療情報を対象としています。

電子カルテから得られる性別、年齢、傷病名、治療歴等、診療を実施する過程において取得した情報を抽出し、またそれを基にシステムによって診断と治療計画を立案します。実際に実施された診断、治療と比較し評価することで、システムの精度について検討を行います。

（４）試料・情報等の保管・廃棄と、他の研究への利用について

本研究で用いるデータは、歯科医師法に基づき管理されている診療側データ、X 線画像、口腔内写真、保存模型、機能検査データ等を用います。

また取得したデータは匿名化処理を行い、患者さん本人が特定されるようなことはありません。

情報保管は日本歯科大学附属病院、また日本歯科大学歯科補綴学第1講座にて行い、研究期間終了後に復元不可能な状態にして廃棄します。他の研究での二次利用を行う際は、新たに倫理審査委員会に諮り、承認を得たうえで使用します。

(5) 予測される結果（利益・不利益）について

これまでの歯科診療の中で取得された診療情報を使用し、新たに本研究のためにデータ取得を行うことはなないため、本研究により予想される利益および不利益はございません。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

患者さんへ文面による同意取得は実施いたしません。が、病院玄関フロアへの本説明用ポスターの掲示および日本歯科大学附属病院のホームページ上での公開をおこない、研究参加の拒否機会を提供しております。

(7) 個人情報の保護・取り扱いについて

使用するデータは、患者さんの性別、年齢、傷病名、既往歴、X線画像、治療歴、口腔内写真、保存していた模型、機能検査データなどであり、新たに取得することはありません。また、解析の際には匿名化処理を行い、患者さん個人が特定されることはありません。

(8) 研究に関する情報公開について

研究成果は、国内外の学会発表・論文発表により公表予定ですが、その際に個人が特定される情報を含みません。

(9) 経済的な負担および謝礼について

通常診療に関わる費用のほかに、研究に参加することにより新たに生じる費用負担はありません。また謝礼もございません。

(10) 研究資金および利益相反について

本研究は、日本歯科大学歯科補綴学第1講座の講座研究費を用いて実施されます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

(11) 研究に係るご相談・問い合わせ等の連絡先：

研究者連絡先： 隅田 由香・日本歯科大学歯科補綴学第1講座・教授

〒102-8159 東京都千代田区富士見 2-3-16

電話. 03-3261-8311（代表） （対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）